

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし
初見練習 左手 4/4拍子 (4)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑬

⑭

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし
初見練習 左手 4/4拍子 (5)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑮

⑯

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし
初見練習 左手 4/4拍子 (6)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



①7

①8

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし 初見練習 左手 3/4拍子 (4)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑬

⑭

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし
初見練習 左手 3/4拍子 (5)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑮

⑯

初見練習 左手 3/4拍子 (6)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。

①7

①8

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし 初見練習 左手 2/4拍子 (4)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑬

⑭

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし
初見練習 左手 2/4拍子 (5)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑮

⑯

初見練習 左手 2/4 拍子 (6)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



①7

①8

しよけん れんしゅう ひだりて びょうし
初見練習 左手 6/8拍子 (4)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑬

⑭

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし
初見練習 左手 6/8拍子 (5)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなどころなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



⑮

⑯

しよけん れんしゆう ひだりて びょうし
初見練習 左手 6/8拍子 (6)

最初に楽譜をよく見て、拍子、調号、難しそうなどところなどを確認してから、演奏しましょう。最後までテンポが変わらないように、また、間違えても止まったり、弾き直したりしないように気をつけましょう。---線で切り離しておき、その中から毎日何枚か引いて練習するのも良いでしょう。



①7

①8